

会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回豊中市情報公開・個人情報保護運営委員会		
開催日時	令和3年（2021年）7月29日（木）午前10時00分		
開催場所	メールにより開催	公開の可否	可
事務局	総務部法務・コンプライアンス課	傍聴者数	—
公開しなかった理由			
出席者	委員	園田委員、恩地委員、井上委員、高橋委員、宮下委員、山下委員、谷口委員、東委員、佐藤委員、細谷委員、笹委員、園部委員	
	事務局	太田法務・コンプライアンス課長、松浦課長補佐兼情報管理係長、林主事、須賀主事	
	その他	—	
議題	1. 豊中市個人情報保護条例第15条第2号に規定する電子計算機接続の可否について（令和3年度病院事業管理者諮問第1号）		
審議等の概要 （主な発言要旨）	別紙のとおり		

審議等の概要

○事務局 令和3年度第1回豊中市情報公開・個人情報保護運営委員会の資料をお送りします。

資料は、

- ・ 0 諮問書
- ・ 1-1 諮問表（電子計算機接続）
- ・ 1-2 臨床情報収集項目一覧表
- ・ 2 説明資料
- ・ 3 説明用資料（用語集）

となります。

開催スケジュールは、以下のとおりです。

<諮問スケジュール>

7月14日（水）事務局から諮問書を送付します。

7月14日（水）～ 7月16日（金）各委員からのご意見等を事務局あてに送付いただきます。

7月26日（月）いただいたご意見および実施機関の回答をとりまとめて各委員に送付いたします。ご確認いただいた後、各委員から賛否をメールにて事務局に送付いただきます。

7月29日（木）午前10時時点をもって締め切りとし、その段階での賛否をもって、会長に決定を行っていただく形になります。なお、7月29日（木）午前10時までにメールのご返信がない場合は、欠席として取り扱いをさせていただきます。

お忙しいところ恐縮ですが、諮問案件について、ご意見・ご質問等ございましたら7月16日（金）までにご連絡いただきますようお願いいたします。

○委員 本件、①豊中病院における「臨床研究でのデータ利用限定」から「治療方針決定へのデータ活用」のための仕組追加である、

②個人を特定できる情報は含まない

③アクセスの保護措置も講じられているので、個人情報保護上「問題なし」と判断します。

○委員 諮問案を検討させていただきました。特段の意見並びに質問はありません。

他の委員の方々から再検討等々のご意見が出されなければ本案に賛成いたします。

○委員 お送りいただきました市立豊中病院と大阪大学附属病院との電子計算機接続の可否についての資料を拝見いたしました。

阪大病院側にも個人情報保護についての規則はあるはずですし、既に臨床研究エコシステムの接続は許可しているのです、小生としては今回の諮問内容について特に異論ございません。ただ、治療カルテ等の内容も今回は含まれるようになることから市立豊中病院側の個人情報保護については人的リスクを含めて厳重に違反行為のないよう注意を可能な限りすることを補足的に付け足しておきます。

○委員 1, 豊中市個人情報保護条例第15条第2号の規定する電子計算機接続の可否について

電子計算機接続について賛成します。

理由

①大阪大学医学部附属病院と接続している臨床研究エコシステムは、臨床研究の利用に限られていたことから医療行為ができるように用途を拡張できるようになり、がん患者の医療の向上に寄与すると思われる。

②カルテの転記により人手がかかっていたことが削減でき、転記ミスを防ぐ効果がある。

③専用端末を利用することなく、業務の効率化が図れる。

④電子カルテからがん遺伝子パネル検査の調査結果が閲覧でき、患者にとって、敏速に治療がすすめられる利便性がある。

保護措置

①不正アクセス対策、ウイルス対策などを構築し、個人情報の保護が慎重に講じられることをお願いしたい。

○委員 (1) 情報収集項目には必須入力項目が多く、入力ミスが心配である。

(2) 市立豊中病院と阪大病院とも、不正アクセス対策としてファイアウォールが構築されているが、さらにより厳重な対策が必要ではないか。

○委員 令和3年度第1回豊中市情報公開・個人情報保護運営委員会の資料による諮問案件について、私からの意見・質問等は特にありません。

「患者氏名等の個人を特定できる情報は含まない」案件となるようですので、「情報リスク管理の強化」を前提に医療におけるDXの推進に向けて承認いただければと思います。

○委員 諮問案件については、外部提供する個人情報に患者氏名等の個人を特定できる情報は含まない、セキュリティを強化するという前提で、データ転記ミスがなくなること、情報取得の利便性が向上すること、その結果よりよい治療行為が可能になり患者の利益となることに鑑み、認めて良いと考えます。

そのうえで質問ですが、電子カルテの記事入力と同時に自動的にC-CATにデータ送信するためのデータが自動的に生成される際、電子カルテには当然ながら患者の氏名等の個人を特定する情報が記載されているけれども、C-CAT用データには患者の氏名等の個人を特定する情報は省かれ、両者の紐付けはID番号を同じくすることでなされるという理解でよろしいでしょうか。

○委員 個人情報を完全に保護した上で、豊中市民病院と大阪大学病院、更に国立がん研究センターの情報の摺り合わせは重要であり有益だと思います。

○事務局 頂戴した意見をとりまとめましたので、皆様に共有させていただきます。また、頂戴した意見の中に質問事項がございましたので、そちらにつきましては、市立豊中病院からの回答を得ました。

<担当課からの回答>

質問① 情報収集項目には必須入力項目が多く、入力ミスが心配である。

回答① 阪大病院と当院の電子計算機を接続することで、電子カルテからC-CAT端末への手作業による転記作業をなくし、作業の効率化及び入力誤りの防止を図ることとしています。C-CATへ多くの項目を登録する必要があるため、当該接続を行うことで十分な効果が得られると考えています。

質問② 市立豊中病院と阪大病院とも、不正アクセス対策としてファイアウォールが構築されているが、さらにより厳重な対策が必要ではないか。

回答② 当院の院外と院内の境界に設置していますファイアウォールには、ウイルス対策並びに侵入防止システム及び侵入検知システム（IPS/IDS）の機能を有していますので、通常のファイアウォールより厳重なセキュリティ対策を実施しています。また、当院と阪大病院の間のネットワークは、VPNで構築されており、通信が制限されています。

質問③ 電子カルテの記事入力と同時に自動的にC-CATにデータ送信するためのデータが自動的に生成される際、電子カルテには当然ながら患者の氏名等の個人を特定する情報が記載されているけれども、C-CAT用データには患者の氏名等の個人を特定する情報は省かれ、両者の紐付けはID番号を同じくすることでなされるという理解でよろしいでしょうか。

回答③ C-CAT登録用に新たに付番した個人識別番号を用いて、病院カルテ情報とC-CAT登録情報を紐づけることとなります。

答申については、先生方の意見を反映させた案を作成いたしました。

お送りさせていただきます資料以下の2点となります。

- ・01 頂戴したご意見と担当課からの回答
- ・02 案 答申表（電子計算機接続）

お忙しいところ恐縮ですが、お送りいたしました資料等の内容をご確認いただき、諮問案件について、賛否を7月29日（木）午前10時までにご連絡いただきますようお願いいたします。また、答申内容についてご意見がありましたら、併せてご連絡いただきますようお願いいたします。

すでに賛否を表明いただいている方については、再度のご連絡は必要ございませんが、もしご意見が変わられたということがございましたら、その旨ご連絡いただけましたら幸いです。

○委員 提案の原案について全て賛成です。

○委員 内容を確認いたしました。答申内容については、そのとおりで賛成です。

○委員 答申書および、各委員の意見書確認しました。「個人情報の保護措置を講じる」という条件がついた答申書の「承認する」に異存ありません。

○委員 今回の諮問案件に加え、本日送られました資料2件、確認させていただきました。結果、問題なく「賛成」に1票投じさせていただきます。

○委員 担当課からの回答、了解しました。したがって、この案件につきまして、賛成いたします。

○委員 取りまとめご意見など、拝読致しました。「賛成」でございますので、よろしくお願
い致します。

○委員 本日ご送付いただきました答申案113号を確認いたしました。当該諮問案件の回答
として適当であると思料いたします。

○委員 答申案の内容について異存ございません。

○委員（電話にて回答） 賛成いたします。

○会長（電話にて回答） 諮問案件に賛成いたします。賛成多数により、令和3年度病院事業
管理者諮問第1号に関して、承認します。

○事務局 各委員から賛否のご連絡をいただきました結果、賛成多数のため、前回お送りした答
申内容で承認されました。

お忙しいところご対応いただきありがとうございました。

1. 条例第15条第2号関係（電子計算機の接続）

提出日<令和3年7月8日>

(実施機関名) 病院事業管理者

番号	所管課	事務事業名（システム名）	電子計算機接続を必要とする理由	接続先	外部提供する個人情報の種類
		事務事業の趣旨又は目的	個人情報についての保護措置		
1	市立豊中病院がん診療部及び医療情報室	<p>事業名 がん遺伝子パネル検査医療情報データ提供及び結果確認システムの構築事業</p> <p>目的 がんゲノム情報管理センター（C-CAT）（以下「C-CAT」という。）への症例・臨床データの提供作業の正確性・効率性の向上 C-CATからの検査結果報告情報の閲覧の利便性向上と情報リスク管理の強化</p>	<p>（理由） 大阪大学医学部附属病院（以下「阪大病院」という。）と接続している臨床研究エコシステムについては、平成28年12月に諮問答申を経ているが、当該臨床研究エコシステムは臨床研究での利用に限られていることから、医療行為ができるように用途を拡張し阪大病院を経由して、がん遺伝子パネル検査の実施のために患者のこれまでの症例・臨床データ（以下「症例等データ」という。）の送信及び、新たに当該結果の受信を行う仕組みを構築するものである。なお、阪大病院は、がんゲノム医療の当院の連携先であり、がん遺伝子パネル検査の調査報告書をもとに専門家会議を開催し、治療方針を決定する役割を担っている。 がん遺伝子パネル検査は、がんに関する遺伝子の変異を調べた結果及び症例等データから効果が期待できる抗がん剤等を選択する検査である。市立豊中病院の臨床研究エコシステムを利用する以外の方法で行う場合においては、国立がん研究センター内に設置されたC-CATに当該検査に関連する症例等データを、電子カルテ端末とは別のセキュアなインターネットに接続するC-CAT連携専用端末（以下「専用端末」という。）に入力して行う必要がある。また、当該検査の調査結果の閲覧については、専用端末を使用してC-CATにアクセスして行う必要がある。 システム構築の方法としては、臨床研究エコシステムに、阪大病院経由でC-CATへの症例等データの情報提供及びがん遺伝子パネル検査結果の閲覧をするための仕組みを新たに追加する。 このことにより、次の効果が期待できる。 ① 電子カルテの記事入力と同時に自動的にデータが生成されC-CATにデータ送信を行うことができるようになり、転記による作業負担の解消とデータの提供の正確性・効率性が向上する。 ② 市立豊中病院の電子カルテ端末からがん遺伝子パネル検査の調査結果を閲覧できるようになり、利便性が向上する。</p> <p>（保護措置） 阪大病院とC-CATを結ぶネットワークについては、IPsec-VPNを構築し安全性を確保するための措置を講じている。 阪大病院については、ファイアーウォールによる不正アクセス対策、ウイルス対策及びIPS・IDSを設置し、市立豊中病院については、外部との境界上にファイアーウォールを設置し不正アクセス対策等を実施している。 市立豊中病院と阪大病院を結ぶネットワークについては、必要な通信のみに制限するとともに、市立豊中病院の臨床研究エコシステムのサーバにはコンピュータウイルス対策を追加する。 阪大病院経由でのC-CATとの接続において事故等が発生するおそれがある場合については、個人情報保護条例等に基づき、市立豊中病院と阪大病院の間のネットワークの切断等の適切な措置を講じるものとする。</p>	阪大病院	患者氏名等の個人を特定できる情報は含まない。 登録時情報、基本情報、理学所見その他の外部に提供する情報は、「臨床情報収集項目一覧表」のとおり
		（外部提供の根拠） 豊中市個人情報保護条例の該当条項 第12条第2項第1号			

検体発送までに入力が必要な項目										
No.	テンプレート種別	グループ大分類名称	必須入力	入力項目名	選択肢	補足説明	コメント	v1.1.3からの変更点		
1	症例基本情報	患者基本情報	必須	患者識別ID						
2			必須	病院区分	1:中核・拠点病院の患者;2:連携病院の患者		入力テンプレートではデフォルトで1 入力ツールではデフォルトで2		選択肢の名称変更	
3			必須	中核・拠点病院コード	[中核拠点病院コード]シート参照		入力テンプレートでは、デフォルトで自動設定を選択		・拠点追加に伴い、別紙にて管理 ・小児対応で連携外にEPを依頼する場合のマス変更も対応可とする。	
4			必須	病院区分=2:連携病院の患者の場合、必須	連携病院コード	[連携病院コード]シート参照		入力テンプレートでは、自施設の連携病院のみ表示 入力ツールでは自施設の病院のみ表示		
5			必須		担当医師名					・項目名称の変更 ・表示条件の削除 ・必須に変更
6			自動設定		性別	1:男;2:女;9:未入力・不明				
7			自動設定		生年月日					
8			自動設定		年齢				登録日と生年月日より自動算出	
9			必須		これまで登録の有無	0:なし;1:あり;9:不明				選択肢に「不明」を追加
10			非必須		過去の登録ID			これまで登録の有無が「あり」の場合のみ、表示		
11			非必須		症例関係区分	1:重複がん;2:前医からの転院フォロー;3:前医実施後再検査;9:その他		これまで登録の有無が「あり」の場合のみ、表示		
12			必須		小児がん等	0:該当しない;1:該当する				
13				がん種情報	非必須	がん種区分_NCIコード	別のOncotreeのマスク	内部で保持しているNCIコードを残す	入力画面では非表示	・選択肢をOncotreeの全階層とする ・項目名称変更
14			必須	がん種区分_Oncotreeコード		内部で保持するコードにOncotreeコードを追加する	入力画面では非表示	項目追加		
15			必須	がん種区分_Oncotree ver		内部で保持するデータとしてOncotreeのバージョンを追加する	入力画面では非表示	項目追加		
16			第1階層でOtherが選択された場合表示、第2階層、第3階層でも入力できるように表示する。 ・非必須	がん種区分(その他)				表示条件の変更		
17	同意情報	同意情報	必須	同意日						
18			必須	直接特定できない形にした情報やゲノムデータ等を「がんゲノム情報管理センター」へ提供することについて	1:同意する;0:同意しない					
19			必須	がんに関する遺伝の情報(遺伝性腫瘍)の情報提供について	1:情報提供を希望する;0:情報提供を希望しない;9:不明				選択肢に「不明」を追加	
20			必須	「がんゲノム情報管理センター」に提供された情報・ゲノムデータ等を、厳格な審査を経て、学術研究や医薬品等の開発目的での利用を希望する第三者に提供すること、提供の意思を撤回される場合、それ以降の利用を停止します。既に利用されているデータは削除できません。	1:同意する;0:同意しない;9:不明				選択肢に「不明」を追加	
21			必須	代筆者	0:なし(本人同意);1:あり					項目追加
22	登録情報		自動設定	登録ID		自動登録				
23			自動設定	登録日			登録IDが生成された日付			
24	検体情報		必須	検査区分	1:保険;2:保険外併用療養		・複数コード入力可 ・保険外併用療養に先進と評価療養が含まれる(マニュアルに追記)			
25			必須	検査種別	01:NCC OncoPanel;02:Today OncoPanel;03:F1 CDx;05:F1Liquid CDx;04:Oncomine Target Test;06:TSO Panel;99:その他				選択肢の変更 ・03の名称変更 ・05・06の追加 【検査種別】で「F1Liquid CDx」が選択された場合、【検体採取日(腫瘍組織)】【検体採取方法】【検体採取部位】を非表示に変更	
26			・検査種別=99:その他の場合のみ表示 ・必須	検査種別(その他)						
27			必須	検体識別番号					以下の[]内の記号が使用可 【#()=「(+),-@[,]】	
28			・検査区分=2:保険外併用療養が選択された場合のみ表示、必須	試験番号					先進や患者申出の試験番号が入力できる項目および表示条件を追加	
29			必須	検体種別	1:FPPE;2:新鮮凍結;3:末梢血;8:その他				選択肢に「末梢血」「その他」を追加	
30			・検体種別=8:その他の場合のみ表示・必須	検体種別(その他)					項目追加	
31			非必須 ・検査種別=05:F1Liquid CDxの場合のみ非表示	腫瘍組織含有割合				単位: %		
32			必須 ・検査種別=05:F1Liquid CDxの場合のみ非表示	検体採取日(腫瘍組織)				正確な日付が不明な場合について、以下のように不明箇所を「9」で入力できるようにする。 1)、「日」は不明、「年・月」が判明 → yyyy/mm/99 例)2019年1月が判明 → 2019/01/99 2)、「月・日」は不明、「年」のみ判明 → yyyy/99/99 例)2019年のみ判明 → 2019/99/99 3)、「日付」すべてが不明なとき → 9999/99/99	曖昧日付を許容に変更	
33			必須 ・検査種別=05:F1Liquid CDxの場合のみ非表示	検体採取方法	1:生検;2:手術;8:その他;9:不明					
34			・検体採取方法=8:その他の場合のみ表示 ・必須	検体採取方法(その他)					入力項目名の変更	
35	必須 ・検査種別=05:F1Liquid CDxの場合のみ非表示	検体採取部位	1:原発巣;2:転移巣;9:不明							
36	・検体採取部位=1:原発巣 or 2:転移巣の場合のみ表示 ・必須	具体的な採取部位	C12438:脊髄;C12439:脳;C12401:眼;C12421:口腔;C12425:咽喉;C12420:喉頭;C12763:鼻・副鼻腔;C12426:唾液腺;C12400:甲状腺;C12468:膵;C12469:胸腺;C12433:胸腺;C12971:乳腺;C12389:食道;C12391:胃;C13011:十二指腸乳頭部;C12263:十二指腸;C12386:小腸;C12380:虫垂;C12382:大腸;C43362:肛門;C12392:肝;C12678:胆道;C12393:膵;C12415:膵;C12887:腎高;C12666:副腎;C12414:膀胱;C12416:尿管;C12410:前立腺;C12412:精巣;C12409:陰茎;C12405:子宮体部;C12311:子宮頸部;C12404:卵巣/卵管;C12408:膈;C12470:皮膚;C12366:骨;C13056:筋肉;C12471:軟部組織;C12770:膵膵;C12348:膵膵;C12431:骨髄;C13252:リンパ節/リンパ管;C12465:末梢神経;C12434:血液;C3812:原発不明;C17649:その他;				選択肢を解剖学的な分類に変更			
37	・具体的な採取部位=C17649:その他の場合のみ表示 ・必須	具体的な採取部位(その他)								
38	非必須	検体採取日(非腫瘍組織)				正確な日付が不明な場合について、以下のように不明箇所を「9」で入力できるようにする。 1)、「日」は不明、「年・月」が判明 → yyyy/mm/99 例)2019年1月が判明 → 2019/01/99 2)、「月・日」は不明、「年」のみ判明 → yyyy/99/99 例)2019年のみ判明 → 2019/99/99 3)、「日付」すべてが不明なとき → 9999/99/99	曖昧日付を許容に変更			
39	非必須 ・解析不良の有無=1:あの場合のみ表示 ・必須、複数選択可			解析不良の有無	0:なし;1:あり					
40				解析不良の理由	2:腫瘍DNA量的不良;3:腫瘍DNA偏的不良;1:正常DNA量的不良;6:読取深度不足;7:コンタミ疑い;8:正常検体不一致;88:その他;99:不明		選択肢の変更なし	複数選択可に変更		

エキスパートパネルまでに入力が必要な項目

検体発送までに入力が必要な項目										
No.	テンプレート種別	グループ大分類名称	必須入力	入力項目名	選択肢	補足説明	コメント	v1.1.3からの変更点		
No.	テンプレート種別	グループ大分類名称	必須入力	入力項目名	選択肢	補足説明	コメント	v1.1.3からの変更点		
41	患者背景情報	患者背景	必須	病理診断名						
42			必須	診断日						
43			必須	喫煙歴有無		0:なし;1:あり;9:不明				
44			必須	喫煙歴有無=1:ありの場合のみ表示 ・非必須	喫煙年数		単位:年			
45			必須	喫煙歴有無=1:ありの場合のみ表示 ・非必須	1日の本数		単位:本/日			
46			必須	アルコール多飲の有無		0:なし;1:あり;9:不明				
47			必須	ECOG PS		0:0;1:1;2:2;3:3;4:4;9:不明				
48			必須	重複がん	重複がん有無(異なる臓器)		0:なし;1:あり;9:不明			
49			必須	重複がん有無=1:ありの場合のみ表示 ・非必須	重複がん部位_NCIコード	別のOncotreeのマスター		・内部で保持しているNCIコードを狭す ・複数コード入力可	入力画面では非表示 ・選択肢をOncotreeの全階層とする ・項目名称変更	
50			必須	重複がん部位_OncoTreeコード				内部で保持するコードにOncotreeコードを追加する	入力画面では非表示	項目追加
51			必須	重複がん部位_OncoTree ver				内部で保持するデータとしてOncotreeのバージョンを追加する	入力画面では非表示	項目追加
52			必須	第1階層でOtherが選択された場合表示。第2階層、第3階層でも入力できるように表示する。 ・非必須	重複がん部位(その他)					
53			必須	重複がん有無=1:ありの場合のみ表示 ・非必須	重複がん活動性		1:活動性;2:非活動性;9:不明			
54			必須	多発がん	多発がん有無(同一臓器)		0:なし;1:あり;9:不明			
55			必須	多発がん有無=1:ありの場合のみ表示 ・非必須	多発がん活動性		1:活動性;2:非活動性;9:不明			
56			必須	家族歴	家族歴有無		0:なし;1:あり;9:不明			
57			必須	家族歴有無=1:ありの場合のみ表示 ・非必須	家族歴-続柄		C25174:父;C25189:母;C42709:親(詳細不明);C25204:同胞;C150886:子;C11286:祖父母(父方);C111248:祖父母(母方);C100806:祖父母(詳細不明);C96585:おじ(父方);C96579:おじ(母方);C96581:おば(父方);C96575:おば(母方);C19811:甥姪;C100805:孫;C96571:いとこ;C1384:不明の血縁者	複数コード入力可 (最大30まで)		
58			必須	家族歴有無=1:ありの場合のみ表示 ・非必須	家族歴-がん種		C12438:中枢神経系;C12439:脳;C12401:眼;C12421:口腔;C12425:咽頭;C12420:喉頭;C12468:肺;C12469:胸腺;C12433:胸腺;C12971:乳;C12389:食道;C12391:胃;C13011:十二指腸乳頭部;C12386:小腸;C12380:虫垂;C12382:大腸;C12392:肝;C12678:胆道;C12393:膵;C12415:腎;C12887:腎盂;C12666:副腎;C12414:膀胱;C12416:尿管;C12410:前立腺;C12412:精巣;C12409:陰茎;C12405:子宮体部;C12311:子宮頸部;C12404:卵巣/卵管;C12408:膣;C12470:皮膚;C33645:皮下;C12366:骨;C13056:筋肉;C12471:軟部組織;C12770:腹膜;C12348:膵臓;C12431:骨髄系;C13252:リンパ系;C12465:末梢神経系;C3812:原発不明;C17649:その他		一部コードの変更	
59			必須	家族歴有無=1:ありの場合のみ表示 ・非必須	家族歴-罹患年齢		U1:10歳未満;10:10歳台;20:20歳台;30:30歳台;40:40歳台;50:50歳台;60:60歳台;70:70歳台;80:80歳台;90:90歳以上;99:不明			
60	がん種情報	登録時の転移	必須	登録時転移の有無		0:なし;1:あり;9:不明				
61			必須	登録時転移の有無=1:ありの場合のみ表示 ・必須、複数選択可	登録時転移の部位		C12438:骨髄;C12439:脳;C12401:眼;C12421:口腔;C12425:咽頭;C12420:喉頭;C12763:鼻・副鼻腔;C12426:唾液腺;C12400:甲状腺;C12468:肺;C12469:胸腺;C12433:胸腺;C12971:乳;C12389:食道;C12391:胃;C13011:十二指腸乳頭部;C12663:十二指腸;C12386:小腸;C12380:虫垂;C12382:大腸;C43362:肛門;C12392:肝;C12678:胆道;C12393:膵;C12415:腎;C12887:腎盂;C12666:副腎;C12414:膀胱;C12416:尿管;C12410:前立腺;C12412:精巣;C12409:陰茎;C12405:子宮体部;C12311:子宮頸部;C12404:卵巣/卵管;C12408:膣;C12470:皮膚;C12366:骨;C13056:筋肉;C12471:軟部組織;C12770:腹膜;C12348:膵臓;C12431:骨髄系;C13252:リンパ系;C12465:末梢神経系;C12434:血液;C3812:原発不明;C17649:その他;		選択肢を解剖学的な分類に変更	
62			当該がん種で必須	EGFR		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査				
63			EGFRが「陽性」の場合のみ表示、必須	EGFR-type		10:G719;20:exon-19欠失;30:S768I;40:T790M;50:exon-20挿入;60:L858R;70:L861Q;98:その他;99:不明				
64			EGFR=0:陰性or1:陽性or8:判定不能の場合のみ表示、必須	EGFR-検査方法		1:CobasV2;2:Therascreen;8:その他;9:不明				
65			当該がん種で必須	EGFR-TKI耐性後EGFR-T790M		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査				
66			当該がん種で必須	ALK融合		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査				
67			ALK融合=0:陰性or1:陽性or8:判定不能の場合のみ表示、必須	ALK-検査方法		1:IHCのみ;2:FISHのみ;3:IHC+FISH;4:RT-PCRのみ;5:RT-PCR+FISH;8:その他;9:不明				
68			当該がん種で必須	ROS1		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査				
69			当該がん種で必須	BRAF (V600)		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査				
70			当該がん種で必須	PD-L1 (IHC)		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査				
71			PD-L1 (IHC) =0:陰性or1:陽性or8:判定不能の場合のみ表示、必須	PD-L1 (IHC) -検査方法		1:Nivolumab/Dako28-B (BMS)/小野);2:Pembrolizumab/Dako22C3 (Merck);8:その他;9:不明				
72			PD-L1 (IHC) が「陽性」の場合のみ表示、必須	陽性率			単位: % 入力例) 60-80など。桁数は8桁とする。			
73	当該がん種で必須	72xストマ腫瘍		0:なし;1:あり;9:不明						
74	当該がん種で必須	HER2 (IHC)		0:陰性;1:陽性 (1+);2:境界域 (2+);3:陽性 (3+);8:判定不能;9:不明或未検査						
75	当該がん種で必須	HER2 (FISH)		0:陰性;2:equivocal;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
76	当該がん種で必須	ER		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
77	当該がん種で必須	PgR		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
78	当該がん種で必須	gBRCA1		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査		保険適用項目なので生細胞系列の情報であっても登録する。				
79	当該がん種で必須	gBRCA2		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査		保険適用項目なので生細胞系列の情報であっても登録する。				
80	当該がん種で必須	KRAS		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
81	KRASが「陽性」の場合のみ表示、必須	KRAS-type		12:codon12;13:codon13;59:codon59;61:codon61;B7:codon17;E6:codon146;99:不明						
82	KRAS=0:陰性or1:陽性or8:判定不能の場合のみ表示、必須	KRAS-検査方法		1:PCR-rSSO法;8:その他;9:不明						
83	当該がん種で必須	NRAS		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
84	NRASが「陽性」の場合のみ表示、必須	NRAS-type		12:codon12;13:codon13;59:codon59;61:codon61;B7:codon17;E6:codon146;99:不明						
85	NRAS=0:陰性or1:陽性or8:判定不能の場合のみ表示、必須	NRAS-検査方法		1:PCR-rSSO法;8:その他;9:不明						
86	当該がん種で必須	HER2		0:陰性;1:陽性 (1+);2:境界域 (2+);3:陽性 (3+);8:判定不能;9:不明或未検査						
87	当該がん種で必須	EGFR (IHC)		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
88	当該がん種で必須	BRAF (V600)		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
89	当該がん種で必須	HBsAg		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
90	当該がん種で必須	HBs抗体		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
91	当該がん種で非必須	HBV-DNA			・単位: Log IU/mL ・直近の値を入力してもらう					
92	当該がん種で必須	HCV抗体		0:低;1:中;2:高;9:不明或未検査						
93	当該がん種で非必須	HCV-RNA			・単位: Log IU/mL ・直近の値を入力してもらう					
94	当該がん種で必須	BRAF (V600)		0:陰性;1:陽性;8:判定不能;9:不明或未検査						
95	薬物療法 (EP前)	レジメン	必須	薬物療法実施の有無		1:あり;0:なし	・デフォルトでは「あり」が選択可能。 ・「あり」が選択された場合、レジメン1の入力が可。	項目追加 選択肢順序変更		
96			必須	治療ライン		1:1次治療;2:2次治療;3:3次治療;4:4次治療;5:5次治療以降;9:不明	複数コード入力可	必須に変更		
97			必須	実施目的		3:術前補助療法;4:術後補助療法;1:根治;2:緩和;8:その他		選択肢に「緩和」を追加		
98			必須	実施施設		1:自施設;2:他施設				
99	非必須	レジメン名		(レジメンコードから実施中の名称を選択可能)						

検体発送までに入力が必要な項目									
No.	テンプレート種別	グループ大分類名称	必須入力	入力項目名	選択肢	補足説明	コメント	v1.1.3からの変更点	
100			必須	薬剤名 (商品名)	(上記で選択されたレジメンから自動取得)			項目名称変更	
101			非必須	薬剤名 (一般名)				項目追加	
102			非必須、非表示項目(編集不可)	薬剤コード区分	1:Yコード;2:HOT9;3:薬価基準収載医薬品コード			項目追加	
103			非必須、非表示項目(編集不可)	薬剤コード (Yコード)		原則Yコードは収集する		項目追加	
104			非必須、非表示項目(編集不可)	薬剤コード (HOT9)				項目追加	
105			非必須、非表示項目(編集不可)	薬剤コード (薬価基準収載医薬品コード)				項目追加	
106			非必須	レジメン内容変更情報	変更コメントがあれば入力				
107			必須	投与開始日	(上記で選択されたレジメンから自動取得)			[診断日]とのロジカルチェックの廃止	
108			必須	投与終了日					
109			非必須	継続中	1:継続中				
110			非必須	終了理由	1:計画通り終了;2:無効中止;3:副作用等で中止;4:本人希望により中止;8:その他理由で中止;9:不明				
111			必須	副反応総合効果	C4870:CR;C18058:PR;C18213:SD;C35571:PD;C62222:NE				
112			必須	副反応Grade	Grade3以上有無	0:Grade3以上なし;1:Grade3以上あり;9:不明		選択肢「不明」を追加	
113		有害事象	・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ表示 ・必須	発現日					
114			・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ表示 ・必須	CTCAEv5.0名称英語					
115			・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ表示 ・必須	CTCAEv5.0名称日本語					
116			・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ表示 ・必須	CTCAEv5.0コード					
117			・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ表示 ・必須	CTCAEv5.0最悪Grade	3:Grade 3;4:Grade 4;5:Grade 5;9:不明				
エキスポートパネル後に入力が必要な項目									
No.	テンプレート種別	グループ大分類名称	必須入力	入力項目名	選択肢	補足説明	コメント	v1.1.3からの変更点	
118	薬物療法 (EP後)		非必須	エキスポートパネル開催日				複数レコード入力可	
119			必須	EPの結果治療薬の選択肢が提示された	1:はい/0:いいえ			項目の追加	
120			「EPの結果治療薬の選択肢が提示された」かつ「1:はい」の場合に表示し、必須	提示された治療薬を投与した (他院で投与した場合を含む)	1:投与した;0:投与しなかった;9:不明			項目の追加	
121		レジメン	必須	「提示された治療薬を投与した (他院で投与した場合を含む) 」で「1:投与した」の場合表示	治療方針	7:企業治験;8:医師主導治験;2:先進医療;3:患者申出療養;5:保険診療;9:その他			選択肢変更 表示条件変更
122			「治療方針」が「7:企業治験」「8:医師主導治験」「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示し必須項目とする	治療ライン	1:1次治療;2:2次治療;3:3次治療;4:4次治療;5:5次治療以降;9:不明			表示条件変更 必須化	
123			「治療方針」が「7:企業治験」「8:医師主導治験」「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示し必須項目とする	実施施設	1:自施設;2:他施設			表示条件変更 必須化	
124			「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	レジメン名				表示条件変更	
125			・必須 「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	薬剤名 (商品名)	(上記で選択されたレジメンから自動取得)				項目名称変更 表示条件追加
126			・非必須 「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	薬剤名 (一般名)					項目追加 表示条件の追加
127			非必須、非表示項目(編集不可)	薬剤コード区分	1:Yコード;2:HOT9;3:薬価基準収載医薬品コード				項目追加
128			非必須、非表示項目(編集不可)	薬剤コード (Yコード)		原則Yコードは収集する			項目追加
129			非必須、非表示項目(編集不可)	薬剤コード (HOT9)					項目追加
130			非必須、非表示項目(編集不可)	薬剤コード (薬価基準収載医薬品コード)					項目追加
131			「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	(初回) 投与量					表示条件の追加
132		「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	単位	C28253:mg/body;C67402:mg/m ² ;C67401:mg/kg;C48579:U/body		原則mg/m ² で入力。内服薬など固定用量で投与する薬剤の場合、mg/bodyで入力		表示条件の追加	
133		「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	用法	C38288:経口;C38276:静注;C38279:点滴静注;C38299:皮下;C28161:筋注;C38222:動注;9:その他				表示条件の追加	
134		「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	レジメン内容変更情報	変更コメントがあれば入力				表示条件の追加	
135		「治療方針」が「7:企業治験」「8:医師主導治験」「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	投与開始日	(上記で選択されたレジメンから自動取得)				表示条件の追加	
136		「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	投与終了日					表示条件の追加	
137		「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する	継続中	1:継続中				表示条件の追加	
138		「提示された治療薬を投与した (他院で投与した場合を含む) 」かつ「EP:投与しなかった」の場合に表示し必須項目	提示された治療薬を投与しなかった理由	1:提示された治療薬以外の化学療法を行った;2:患者が治験等を希望したが、適格・除外基準や登録期間外のため参加できなかった;3:患者の経済的事情により化学療法ができなかった;4:患者の全身状態不良により化学療法ができなかった;5:患者が化学療法を希望しなかった;6:死亡;7:その他・不明				項目の追加	
139		「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する。 ・非必須 -レジメン単位で入力。先頭のレジメンの値を引き継ぐ。変更があれば修正可。	身長			単位: cm	小数第1桁までの入力	項目の追加	
140		「治療方針」が「2:先進医療」「3:患者申出療養」「5:保険診療」「9:その他」の場合に表示する。 ・非必須 -レジメン単位で入力。先頭のレジメンの値を引き継ぐ。変更があれば修正可。	体重			単位: kg	小数第1桁までの入力	項目の追加	

検体発送までに入力が必要な項目								
No.	テンプレート種別	グループ大分類名称	必須入力	入力項目名	選択肢	補足説明	コメント	v1.1.3からの変更点
141			「治療方針」が「2:先進医療」 「3:患者申出療養」 「5:保険診療」 「9:その他」の場合に表示する。	終了理由	1:計画通り終了;2:無効中止;3:副作用等で中止;4:本人希望により中止;5:死亡中止;8:その他理由で中止;9:不明			・表示条件の追加 ・選択肢に「死亡中止」を追加
142			「治療方針」が「2:先進医療」 「3:患者申出療養」 「5:保険診療」 「9:その他」の場合に表示する。	最良総合効果	C4870:CR;C18058:PR;C18213:SD;C35571:PD;C62222:NE			表示条件の追加
143			「治療方針」が「2:先進医療」 「3:患者申出療養」 「5:保険診療」 「9:その他」の場合に表示する。 ・必須	増悪確認日		正確な日付が不明な場合について、以下のよう 不明箇所を「9」で入力できるようにする。 1)、「日」は不明、「年・月」が判明 → yyyy/mm/99 例)2019年1月が判明 → 2019/01/99 2)、「月・日」は不明、「年」のみ判明 → yyyy/99/99 例)2019年のみ判明 → 2019/99/99 3)、「日」付すべてが不明なとき → 9999/99/99		・項目の追加 ・曖昧日付を許容
144			「治療方針」が「2:先進医療」 「3:患者申出療養」 「5:保険診療」 「9:その他」の場合に表示する。	Grade3以上有害事象の有無	0:Grade3以上なし;1:Grade3以上あり;9:不明			・表示条件の追加 ・選択肢に「不明」を追加
145		有害事象	・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ 表示 ・必須	発現日		・複数コード入力可 ・CTCAEv5 (既存のCTCAEv4の有害事象は nearest matchで入力してもらえ) ・非血液毒性かつ薬物療法との投与スケジュールや 減量・中止など臨床経過に影響した有害事象の み収集する (目安としてG3以上)		
146			・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ 表示 ・必須	CTCAEv5.0名称英語		英語名称やコードは自動入力		
147			・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ 表示 ・必須	CTCAEv5.0名称日本語				
148			・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ 表示 ・必須	CTCAEv5.0コード				
149			・Grade3以上有害事象の有無 =1:Grade3以上ありの場合のみ 表示 ・必須	CTCAEv5.0最悪Grade	3:Grade 3;4:Grade 4;5:Grade 5;9:不明			
150	転帰情報	転帰情報	必須	転帰	C37987:生存;C28554:死亡;C17998:不明もしくは追跡不可	・複数コード入力可 ・1:生存をデフォルト選択		
151			・転帰=C37987:生存 or C17998:不明もしくは追跡不可 の場合のみ表示 ・必須	最終生存確認日				
152			・転帰=C28554:死亡の場合のみ 表示 ・必須	死亡日				
153			・転帰=C28554:死亡の場合のみ 表示 ・必須	死因	1:原病死;2:他部位のがん死;8:他病死;9:不明			
必要時のみ入力する項目								
No.	テンプレート種別	グループ大分類名称	必須入力	入力項目名	選択肢	補足説明	コメント	v1.1.3からの変更点
154	症例管理情報		テンプレート保存時には必須	二重登録の有無	0:なし;1:あり	「なし」が選択された場合にエラーとしていたロジカ ルチェックを削除します。		ロジカルチェックの削除
155	同意変更情報		テンプレート保存時には必須	意思変更申出日		複数コード入力可。同意ステータスとして、本テ ンプレートの最新の情報を反映する。		
156			非必須	直接特定できない形にした情報やゲノム データ等を「がんゲノム情報管理センター」へ 提供することについて	1:「同意しない」から「同意する」に変更; 2:「同意する」と回答したが、今後の提供と利用の停止を希望する			
157			非必須	がんに関する遺伝の情報 (遺伝性腫瘍) の情報提供について	1:「情報提供を希望しない」から「情報提供を希望する」に変更; 2:「情報提供を希望する」から「情報提供を希望しない」に変更			
158			非必須	「がんゲノム情報管理センター」に提供され た情報・ゲノムデータ等を、広域な審査を経て、 学術研究や医薬品等の開発目的での 利用を希望する第三者に提供すること。提 供の意思を撤回される場合、それ以降の利 用を停止します。既に利用されているデー タは削除できません。	1:「同意しない」から「同意する」に変更; 2:「同意する」と回答したが、今後の提供と利用の停止を希望する			
159			必須	代読者	0:なし(本人同意);1:あり			項目追加